

「心に残る文化財子ども塾」学習指導案

日 時 令和2年6月12日(金) 13:30-15:30  
 場 所 奥出雲町立布勢小学校 6年生教室ほか  
 対 象 者 6年児童 9名  
 指 導 者 島根県埋蔵文化財調査センター職員  
 学級担任

1. 主題 古墳時代の生活に思いを寄せ、火おこし体験や埴輪づくりをしよう。

2. ねらい

- 古墳や埴輪についての学習をすることで、歴史に対する興味関心を高める。
- 埴輪づくりや火おこし体験を通して、古代の人々の技術や生活を知る。

3. 展開

時間	学習活動	指導者の支援および留意点	準備物等
13:30 ～ 13:35	学習の見通しをもつ。 ・講師の紹介を聞く。 ・学習のねらいを知る。	・講師を紹介する。 ・学習の見通しを説明する。	
13:35 ～ 13:55	古墳や埴輪について知ろう。	・視覚資料を活用して、当時の人々のようすを想像できるようにする。 ・埴輪についての説明をする。	パソコン パソコン用机 埴輪レプリカ
13:55 ～ 14:50	埴輪を作ろう ・埴輪の作り方の説明を聞く。 ・埴輪を製作する。 ・片付けをする。	・埴輪の作り方を実際に見せながら説明する。 ・製作中は、個別に支援する。 ・未完成作品や粘土のあまりを入れるためのビニール袋を用意する。	粘土・粘土板 粘土ヘラ 水入れ・タオル 施文具 ビニール袋
14:50 ～ 15:20	火おこしを体験しよう ・火おこしの道具の仕組みを知り、火をおこす方法を理解する。 ・片付けをする。	・全員が火をおこせるように支援する。	火おこし体験の道具
15:20 ～ 15:30	学習のまとめをする。 ・学習を振り返り、感想を発表する。	・質問や感想が発表できるように声かけをする。	感想用紙